

## 韓日青年伝統音楽家の出会い Vol.4 ～韓日打楽器奏者の共演～ ＜韓国文化院×民音音楽博物館＞

韓国文化院は伝統楽器公演「2022年 韓日青年伝統音楽家の出会い Vol.4」を4月15日（金）と4月16日（土）に韓国文化院 ハンマダンホールにて民音音楽博物館と共同で開催します。

民音音楽博物館と共に韓国と日本の青年音楽家たちの交流舞台を開催するのは2018年の開始以来、今回で4回目。2021年度は新型コロナウイルスの影響で延期となったため、2年ぶりにオンラインでの再開となります。

今回の公演では韓国の伝統打楽器チャンゴと日本の和太鼓の韓日コラボレーション舞台をお届けします。また、土曜日の昼公演は、子ども向け（小学3年生以上推奨）のプログラムとなっており、土曜日の夜公演はYouTubeでの同時ライブ配信も行う予定です。

つきましては、本イベントの周知にご協力いただけますようお願いいたします。資料のご依頼、取材のお申し込みは、韓国文化院までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

### 【イベント概要】

■ イベント名：韓日青年伝統音楽家の出会い Vol.4～韓日打楽器奏者の共演～

■ 日時：

- ① 2022年4月15日（金）19:00開演（18:30開場）
- ② 2022年4月16日（土）15:30開演（15:00開場）※子ども向けコンサート（約45分予定）
- ③ 2022年4月16日（土）19:00開演（18:30開場）※YouTubeにて同時ライブ配信



- 場所：韓国文化院 ハンマダンホール（2F）
- 配信媒体：駐日韓国文化院 YouTube 公式チャンネル「オンライン駐日韓国文化院」  
[www.youtube.com/kcultureinjapan](http://www.youtube.com/kcultureinjapan)
- 主催：駐日韓国大使館 韓国文化院、民音音楽博物館
- 協力：韓国観光公社、韓国コンテンツ振興院

### 「お問い合わせ」

駐日韓国大使館 韓国文化院 朴志勲（パク・ジフン） / 趙恩京（ジョ・ウンギョン）  
TEL 03-3357-5970 [postmaster@koreanculture.jp](mailto:postmaster@koreanculture.jp)

## 【出演】



### 吉井盛悟 / 太鼓・笛・胡弓

2003 から 10 年間、佐渡に渡り「太鼓芸能集団 鼓童」に参加。  
在籍中は演奏及び公演の演出や作曲を担当する。  
独立後はダンス音楽やクラシック音楽との共演など、ジャンルを越えた活動も幅広く行う。  
現在まで世界 33 カ国で累計 1000 回以上の公演を果たす。  
2019 年より新たに「和楽奏伝」を主宰、日本音楽の可能性拓く。



### 佐野健士龍 / 太鼓

中学、高校と和太鼓部に在籍。  
卒業後、鼓童文化財団研修所に入所、一年間基礎を学び帰郷。作曲・演出を務める。  
関東太鼓連暖、和太鼓いろは所属。  
出身校のOBを集め、太鼓衆和立を設立。  
2021 年 3 月 和楽奏伝×装束夢幻、11 月 WTC TAIKO CELEBRATION 出演。



### 見目萌 / 太鼓

和太鼓の会鼓遊にて 7 歳から本格的に始める。  
鼓童文化財団研修所にて一年学び、昨年 3 月に帰郷。  
いやさかプロジェクト太鼓クラシックス、World Taiko Conference Presents「Taiko Celebration 2021 ~太鼓の祝祭~」などに出演。  
女性としての新しい表現を目指し邁進中。



### 李昌燮 (イ・チャンソプ) / チャンゴ

1996 年 李光寿民族音楽院 入団  
サムルノリ創立メンバーである李光寿先生に師事  
一般社団法人 民族音楽院 代表理事  
韓国文化院 世宗学堂 文化講座チャンゴ教室講師  
韓国国内で 100 回以上、海外で 10 回以上の公演に出演。  
2014 年サムルノリ創立者名人李光壽サムルノリ“本郷”全国ツアー企画出演。



### 朴善英 (パク・ソンヨン) / コムンゴ

コムンゴ名人李世煥先生に師事  
第 9 回大邱国楽祭学生部で金賞を受賞  
2002 年 FIFA ワールドカップ・日韓国民交流の年記念コンサート、北ヨーロッパ招請巡回公演、KBS 国楽ハンマダンなどに出演  
2007 年来日。以降、朴善英コムンゴライブ「百楽之丈」開催、映画「無限の住人」音楽レコーディング参加ほか、演奏活動多数。



### 韓国伝統打楽器演戯団「Tannpi」 / 風物ノリ ※ 4/16 のみ出演

日本に拠点をおく韓国にルーツを持つ女性達の韓国打楽器パフォーマンス集団。  
様々な年代、バックキャリアを持つ奏者が集結し、プンムル（風物）を繰り広げる打楽器グループ。  
チーム名「Tannpi」は韓国語で「甘い雨=恵みの雨」を意味している。